

「よみかき新聞」(新聞記事活用)の取組について

○目的

- ・文章の内容を正確に読み取る力を身に付ける。
- ・自己学習力(自ら学び考える力)を養う。
- ・文字を使って、自分の考えを伝える力を身に付ける。
- ・要求された内容を的確に文字で表現する力を身に付ける。

○内容

- ・毎月第1・2・3・5金曜日(週末)に、新聞記事に基づいたプリントに取り組む。
- ・金曜日に配布し、月曜日に提出する。
- ・プリントは、学力フォローアップ担当者が作成し、4・5・6年に配布する。
- ・A4版を1枚配布し、1年間ファイルにとじておく。



年 組 名前

道新でワークシート

おたる水族館30周年
おたる水族館(祝津)でジェンツーペンギンのペア1組が生んだ卵(2個)からひなが生まれ、すくすくと育っている。28歳の雄と10歳の雌のペアで、父親が高齢のため、今回は

他のペアが代わりに子育てする。同館のジェンツーペンギンの卵のふ化は5年連続。今年は4月26日と5月1日に1個ずつ産卵し、それぞれ6月23日にふ化した。

育児に取り組み、習性があり、代理の子育ては4歳と3歳のいずれも雌が受け持っている。2羽のひなは誕生直後、いずれも体重が100gに満たず手のひらに乗るほどだったが、14日時点で体重20g、体重600gまで成長

長、性別は血液検査で年内に判明する。ひなは現在、ペンギン舎の中にいるため見られない。川本守主任は「順調に育てば夏休みごろに幼鳥の姿が見られます」と話す。名前は年内に職員が決める。(徳留弥生)

ペンギンのひな すくすく成長



3日にふ化したひな。4歳の雌が代理で子育てする
(おたる水族館提供)

2018年6月18日朝刊小樽・後志版(記事は再編集しています)

①今回は他の雌(めす)が代理で子育てをしています。ペンギンのどのような習性(しゅうせい)によるものでしょうか。書き抜きましょう。

②2羽のひなは、14日時点でどのくらいの大きさになったでしょうか。別なものに例えましょう。